

陳情第二号

都内二十三区水道指定工事店進出反対に関する陳情書

（以下は、非常に淡く、ほとんど不可読な文字が縦書きで並んでいます。これは陳情書の本文部分と推定されます。）

（右ページは、ほぼ完全に空白であり、わずかな墨痕や紙の質感が確認できます。）

議員各位初め市理事者側の日夜行政運営に御努力されていることを感謝申し上げます。

私ども市内の水道事業に携わっている者でございます。今後も指定工事店として福生市民のサービス向上と愛される水道工事店となるよう一層の努力していく所存でございます。このたび都内二十三区の指定工事店で組織している東京都管工事店が三多摩へ進出できるよう一元化促進の請願が都議会に提出されたと聞きおよんでおります。

仮に一元化され、二十三区の業者が福生市に進出すると、現在行っている修繕当番制による緊急修繕、一般家庭の工事の食い違いなどによる後始末問題等を考えれば、現時点の都指定工事店の一元化については非常に難点も多く、福生市民にとつても多大の迷惑をかける事態になるのではないかと察する次第であります。

以上のような理由から都内二十三区の業者進出に対しては反対するものであります。よろしく御賢察の上、本陳情を御採択くだされ、東京都に要望されるようお願いいたします。

昭和五十三年三月二十九日

陳情者代表

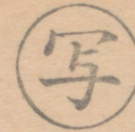
福生市熊川七四一

森 田 芳 男 印

他九人

福生市議会議長

岩 田 博 殿



福監発第 3944 号

昭和53年3月29日

福生市議会議長 岩 田 博 殿

福生市監査委員 山 下 久 吉 印

// 大 野 行 夫 印

昭和53年2月分例月出納検査の結果につ
いて(報告)

このことについて、地方自治法第235条の2第3項の規定に
より、次のとおり報告します。

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 検 査 日 | 昭和53年3月23日(木) |
| 2 | 場 所 | 第二庁舎2階会議室 |
| 3 | 対 象 | 昭和53年2月中における収入役の権限に属す
る現金の出納状況並びに関連事項 |
| 4 | 結 果 | 2月中における現金の出納状況について、関係
帳簿及び証拠書類の検査を実施した結果、2月
末日における収支の状況は、別紙のとおりで計
数上の誤りは認められなかった。 |

昭和53年2月分歳入歳出状況

昭和52年度

会計名	予算現額	本月中歳入額	本月末歳入累計額	収入率	本月末現在高
		本月中歳出額	本月末歳出累計額	執行率	
一般会計	6,859,183 ^{千円}	167,631,730 ^円	5,546,370,451 ^円	80.9%	(△220,000,000) ^円
		344,557,052	4,851,799,847	70.7	694,570,604
国保会計	746,821	21,765,970	555,967,862	74.4	59,745,565
		521,040,45	496,222,297	66.4	
区画整理 会計	348,973	718,000	267,854,596	76.8	63,808,827
		192,19,962	204,045,769	58.5	
下水道 事業会計	1,128,170	48,000	242,856,831	21.5	(220,000,000)
		744,424,82	433,431,613	38.4	△190,574,782
受託水道 事業会計	324,049	29,462,000	310,054,480	95.7	63,751,497
		13,614,425	24,630,298.3	76.0	
合 計	9,407,196	219,625,700	6,923,104,220	73.6	691,301,711
		503,937,966	6,231,802,509	66.2	

区 分		本月中収入額	本月中支出額	本月末現在高
基 金	用品調達	894,033 ^円	990,316 ^円	421,540 ^円
	土地開発	0	0	145,995,758
	職員退職準備	0	0	1,946,172
	庁舎増築	0	0	29,633,309
	都市施設整備	0	△50,000,000	201,126,991
歳入歳出外現金		27,480,849	29,405,058	18,015,695

() 内は運用金



